

萬世大路

東北中央自動車道
(福島～米沢北) 通信

第51号 平成27年1月 発行

あけましておめでとうございます!



米沢監督官詰所では、東北中央自動車道(栗子～米沢北IC間)の事業区間19.3kmの建設工事監督を担当しています。今年も地域の方々の協力を得ながら、平成29年度の開通に向け、工事を進めていきたいと思ひます。

「萬世大路」の通信紙も平成22年度より発行を開始し、今回で第51回の発行となりました。これまでの通信紙を見てもらうと、工事の進捗がわかりますので、再度ご覧いただけたらと思ひます。今後も工事の情報をわかりやすく発信していきたいと思ひます。

(これまでの萬世大路は、山形河川国道事務所HPよりご覧いただけます)

建設監督官 小川秀稔



工事紹介 ぱーと41

この工事では高速道路の法面に沿って高さ約1.5mの立入防止柵を施工します。



↑ 材料を運搬



↑ 柵の設置作業

材料を運搬するにあたり、法面(急傾斜)を作業員の方が登り下りすることは容易ではありません。

そのため、法面にモノレールを設置し材料および作業する人の昇降を可能とし作業の効率化を図ります。

時速約2kmの安定した速度で進みます!

ばんせい ◇万世地区立入防止柵設置工事

受注者: (株) 後藤組

工期: H26年9月～H27年2月

防護柵工、法面工、排水構造物工を造る工事
(施工場所は萬世大路第48号をご覧ください)

◎立入防止柵の目的◎

開通後、高速道路をみなさんが安心して運転できるよう関係者以外の人・車・動物の進入による事故を防ぐ目的として設置されます。

また、道路敷地を不法に占拠されることのないような目的もあります。

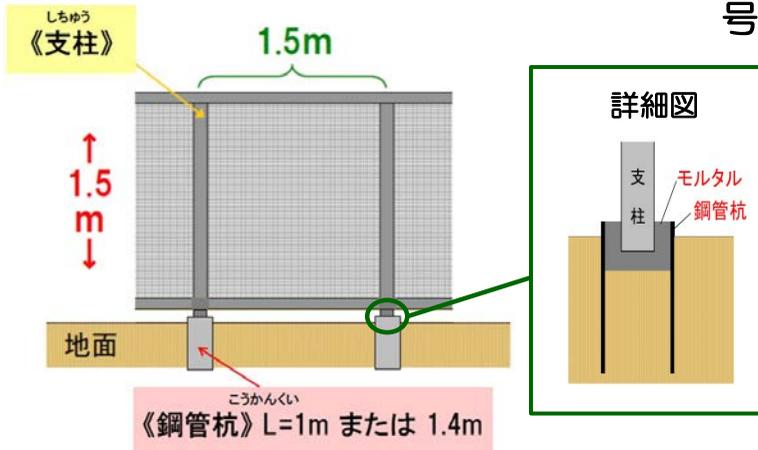


材料を運搬する側

作業員の方が乗る側

かわい
◇川井地区立入防止柵設置工事
 受注者:小国開発(株)
 工期:H26年9月~H27年1月
 防護柵工、法面工、排水構造土工を造る工事
 (施工場所は萬世大路第48号をご覧ください)

この工事では立入防止柵の施工にあたり、鋼管杭を施工位置に1.5mの間隔で埋め込んでいます。
 その際、鋼管杭が地面から突き出る基準の長さ(5cm)を正確に管理するため、一本一本に基準となる線と施工位置の番号をマーキングしています。



↑埋め込む前

↑埋め込み後

(写真の鋼管杭は番号16の施工位置です)

長さが1mか1.4mの2種類の鋼管杭を約3000本使用します。

現場のエキスパート

~万世地区立入防止柵設置工事~



現場代理人 監理技術者
 (株)後藤組 中村 和広 さん 小出 正敏 さん

~川井地区立入防止柵設置工事~



現場代理人/監理技術者(兼務)
 小国開発(株) 色摩 吉久 さん

当現場では、「職場環境を整備して 無災害の職場をつくろう」をスローガンに、安全で仕事がしやすい職場の環境づくりに取り組んでいます。

環境整備をすることで、品質の向上と意思疎通を密にし、その一体感を通じて「価値観を共有する作業」を行い、現場に従事する方々の意欲向上を図り安全に作業できる環境を目指しています。

冬期における急傾斜地での作業も続きますので、無事故無災害で竣工を迎えるように努めていきます。

当現場では「きれいな職場で無災害」をスローガンに日々現場の整理整頓、清掃をして現場の作業環境を良好にして各作業員にも気持ちよく作業が出来るように努めています。

きれいな職場というのは思考も常にきれいなすっきりした状態であり、無駄な作業や不要な行動は皆無であり災害も起きにくくなると思います。

今後も全員一丸となってきれいな職場作りをして無災害できれいな工事を完成させたいと思います。

ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
 山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町260-2
 TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/banseitairo/banseitairo.html>

